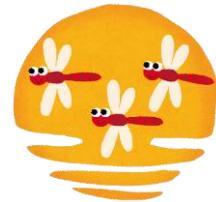


<問い合わせ状況 2025年11月>



院外処方せんに関する問い合わせ

当院は院外処方せんを発行しています。処方内容などに疑義が生じた場合の窓口は薬剤師となっており、月に5~10件程度の問い合わせに対応しています。11月の疑義照会は4件で、内容は以下の通りでした。



- 用法用量確認 (2件)
- 日数調整
- その他 (1件)
 - ・処方忘れ



※このほか、プロトコールによる変更は4件ありました。

(残薬調整、規格剤型変更など)



薬に関する問い合わせ (患者・家族・施設より)

患者さんやご家族、施設の方からの質問にも対応しています。

11月は3件のお問い合わせがありました

- ユベラは術前休薬が必要か?
 - プレガバリンは膀胱痛に関与があるか?
 - 外来患者へ訪問に入りたいが良いか
- …など



薬に関する問い合わせ (院内より)

他部署スタッフからの質問にもお答えしています。記録してあるDI室への問い合わせは、11月は10件でした(病棟で直接質問されたことは未記載の可能性があります)。

◎がついたものについては回答をDIニュースNo.475に記載しています。

- キシロカインポリアンプの口径は変更したか (液漏れする) → 変更したというデータは無い
- ◎ラジカット[®]の投与間隔時間は?
- インフルエンザワクチンとメイロン注はそのまま投与可能か → 可。気になるなら左右の腕で打ち分ける。
- エクメット[®]錠HD1錠の代替薬 → ビルダグリップチン1錠+メトホルミン(250)2錠
- ネオステリングリーン[®]液の使い方 → 適宜使用。食後の方がより良いと思われる。
- ◎タムスロシン錠で血小板減少は生じるか?
- ◎体重100kg以上ある人はオーグメンチンを2錠/回で服用して良いか
- セフトリアキソン溶解後4時間経過したものは使用可能か → 可
- ◎ループ利尿剤3種でナトリウムの低下に差はあるか
- ◎約1年前にシングリックス[®]筋注用を投与した患者が2回目接種を希望されている。
投与する意味はあるか。2回目として計上できるのか。

